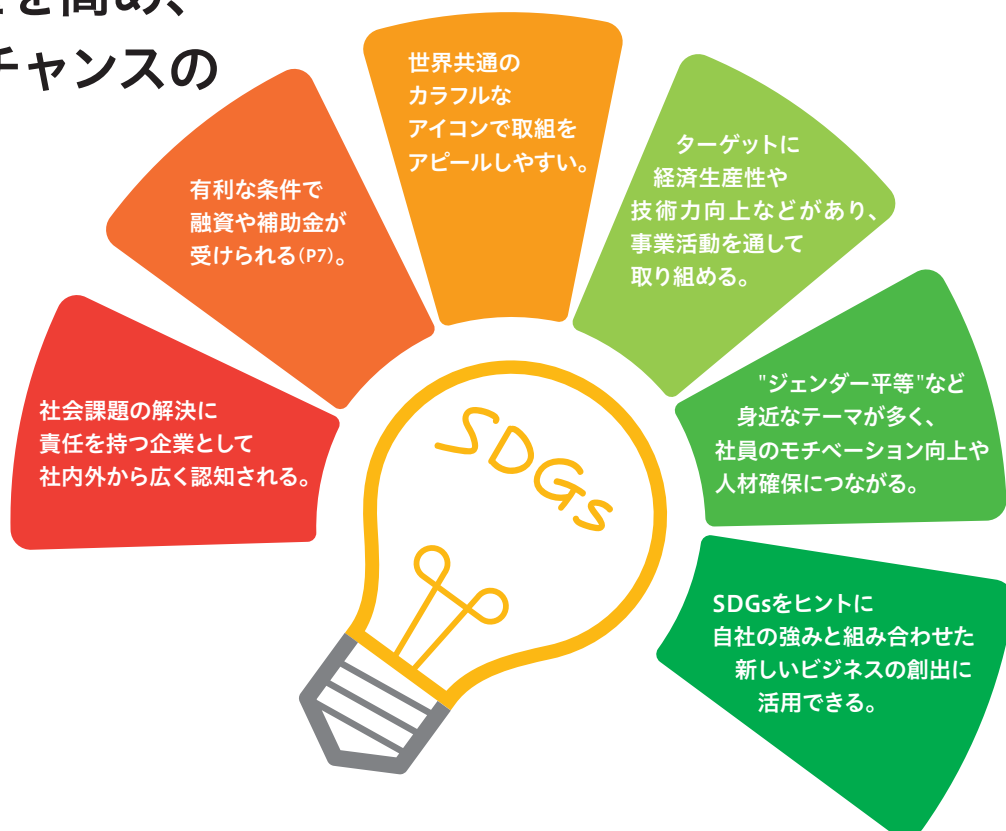


SDGsは企業価値を高め、 新たなビジネスチャンスの 扉を開く鍵

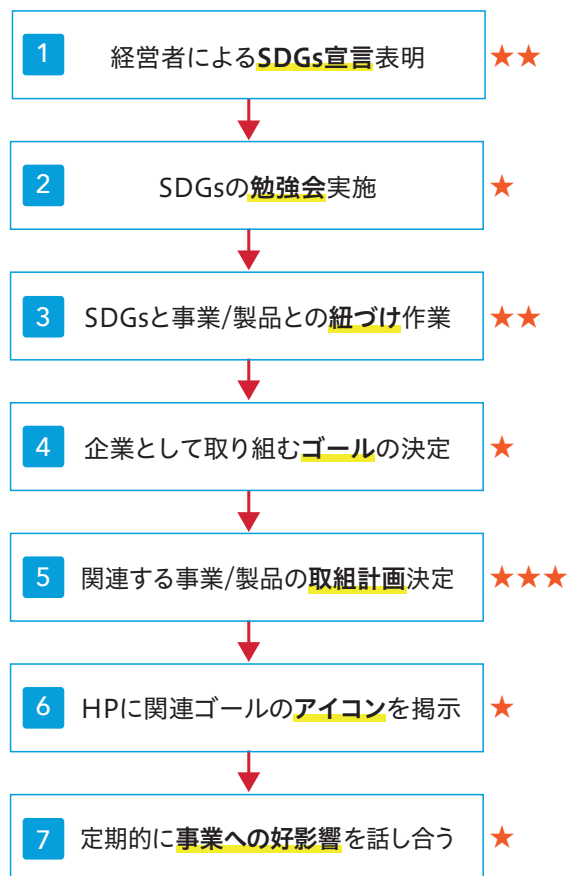


中小企業向け“シンプル&コンパクト”SDGs導入ステップ

SDGsの重要性が分かったら、すぐに取り組み、しかも外部からも評価される「中小企業向けSDGs導入ステップ」をご紹介します。また、P3-P5のすでにSDGsを実践している企業の事例も参考にしてください。SDGsは特別なものではなく、日々の改善活動のように身近に感じるはずです。

- Step 1** 経営者が「SDGs宣言」を表明し、「どんな2030年を実現したいか」、そのために「SDGsのどのゴール(又は社会課題)に取り組みたいか」を示すことから始まります。最初は社内向けの宣言で十分です。
- Step 2** SDGsの「社内勉強会」を行います。ポイントは、自社の事業活動に関係がありそうなゴールやターゲットに絞ることです。最初から全てのゴールやターゲットを学ぶ必要はありません。
- Step 3** 社内で集まって、自社の事業や製品又はサービスがどのSDGsのゴールやターゲットに紐づくかをマッピングします。宣言に含まれないゴールやターゲットに言及しても問題ありません。事業活動を通してSDGs達成に貢献することが狙いだからです。難しく感じたら専門家の助言(P7)を仰ぐことも考えられます。
- Step 4~7** ステップ4では、アピール度が高く、かつ活動が散漫にならぬよう、取り組むゴールを絞ります。ステップ5では、絞ったゴール(社会課題)の解決に紐づく自社事業や製品を明確にします。自然体の事業活動が結果的にSDGs達成に貢献できるという点で、中小企業にとってこのステップが最も重要です。ステップ6で、その結果をHPに掲載することで、社内の意識の醸成と社外へのPRに活用しましょう。最後のステップ7では、定期的な会議の場等で一連の活動の好影響を話し合い、みんなで共有しましょう。話し合いにより、今まで気づかなかった顧客の潜在ニーズが見えたとの声も聞かれています。

中小企業向けSDGs導入 7ステップ



各ステップの取組の難度を★の数で表します。

- ★ 自社の独自判断で実施が可能
- ★★ 他社事例等を参考にした社内での検討が必要
- ★★★ 具体的な目標達成に向けた体制づくりが必要